



寒さの中にも、少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになったこの頃。早いもので1年も終わりを迎えました。この1年を振り返り、スポーツの新しいところみを通して、初めての経験、そして貴重な経験ができたことと思います。スポーツは、「見ること」「応援すること」「支援すること」などいろいろななかかわりの中で「みんなで楽しむもの」と常に思っています。今年は、児童生徒、保護者のみなさん、そして職員がそれぞれの役割の中で楽しんだ一年だったと感じています。“楽しかった”“またやりたい”という気持ちを大切に、次年度へ繋げていきたいと考えています。

保護者のみなさん、たくさんのご協力ありがとうございました。とみのスポーツに”万歳！！”

### チャレスポタイム特別授業2「粕尾将一さんと跳ぼう！縄跳び教室」



12月20日、今年度2回目となるチャレスポタイム特別授業を行いました。特別講師は、世界的エンターテインメント集団「シルク・ドゥ・ソレイユ」に2015年まで出演、2016年からは拠点を名古屋市に移して縄跳びパフォーマーとして活躍されている粕尾将一さんです。

2校時は、全校で6重跳びなどの目を見張るようなパフォーマンスを鑑賞し、3校時からは、各学部で縄跳び指導をしていただきました。児童生徒一人一人に寄り添い、タイミングを合わせて一緒に縄を跳んだり、基本的な縄の回し方から難しい跳び方のコツまで教えてくれたりと、丁寧な指導をしてくださいました。

この日は、縄跳びが苦手な児童生徒も張り切って挑戦しました。初めてできたことがたくさんあり粕尾さんに教えていただいた効果は絶大でした。

授業の様子は、新聞やテレビで紹介されました。



## チャレスポタイム 一年間の成果

### 【野球】

小学部1名、中学部3名、高等部6名の計10名で活動してきました。準備体操やランニングで体をほぐした後は、野球の王道であるキャッチボール、ティーバッティング、ノックなど練習に励みました。そして後期からは、2チームに分かれて試合も行いました。イメージは「リアル野球版」です。打つ、守るに絞り込むことで、みんなが野球を楽しむことができたと思います。そして何よりも素晴らしいのは、チームに関わらず、お互いを称賛していたことです。勝って喜ぶことは当たり前ですが、負けても一人一人、自分のプレイに納得しているからこそ、相手の良いところを受け入れることができたと感じています。スポーツを通してより良い人間関係も築くことができた1年間でした。



### 【陸上・クロスカントリースキー】

中学部、高等部から2名の生徒が所属し、陸上運動、ローラースキー、クロスカントリースキーに取り組みました。陸上運動では、毎回、ミニハードルやラダーを使って基本運動を行った後に、短距離走や中距離走、投てきにも挑戦しました。ラダーの学習では、高等部の生徒が中学部の生徒に正しい動き方をアドバイスする場面が見られ、学部を越えて交流を深めることができました。

高等部の生徒がローラースキーの学習をしていたところ、他のグループの生徒が「自分もやってみたい」と声を掛けてくるなど、スポーツに対する関心が高まっているように感じました。



### 【フライングディスク】

小学部7名、中学部6名、高等部8名の計21名の大人数が集まりました。大会でおなじみのアキュラシーをはじめ、飛距離を競うディスタンスやディスクゴルフなどにも取り組みました。晴れた日にはグラウンドで活動し、グラウンド中を、ディスクを追いかけて走り回りました。

小・中・高それぞれがフライングディスクを通じて、自然と交流することができ、応援したり、励まし合ったりしながら、毎回笑いの絶えないにぎやかなひとときとなりました。



### 【卓球バレー】

本校で初めての取組種目である「卓球バレー」は、小学部から高等部まで12名の児童生徒で活動しました。テレビで目にする卓球との違いに戸惑っていた子どもたちも、回数を重ねる毎にサーブの順番や、3回で相手コートに返すなどのルールを覚えて、ゲームを楽しんでいる様子が見られるようになりました。「椅子からおしりをあげてはいけない」というルールの中、勝敗にこだわって白熱しすぎてついおしりが上がってしまう子どもたち。今まで経験してきたスポーツとひと味違うスポーツとして楽しみました。夏に行われた、卓球バレー交流大会出場の経験も大きかったと感じています。

また、小学部から高等部までの縦割りのグループ編成により、お互いに協力しながら準備や後片付けを自分たちで行う場面が見られ、仲間意識が育ってきたように思います。



### 【ダンス】

小学部・中学部・高等部それぞれ4名ずつの計12名で活動しました。高等部の生徒によるストレッチに始まり、木村恵利子先生指導の太極拳で体をほぐした後は、各学部から募ったリクエスト曲を踊りました。簡単な曲から複雑な曲まで、みんなで挑戦して汗を流しました。チャレスポタイムで出会った仲間の名前を覚えたり、踊りたい曲を話し合ったりし、この時間を楽しみに集まるとても仲の良い12名となりました。

まとめの回での発表は、「秘技らーめん体操」と「恋」を2グループに分かれて踊り、「カンフーパンチ」をダンスグループ12名で踊りました。最後は、キャプテンの齋藤さんのリードで、全校で「エビカニクス」を踊りました。みんなの笑顔があふれ、ものごい熱気と迫力で締めくくることができました。



### 【お知らせ】

平成29年度もやりますよ～！！

「チャレスポタイム」・・・現在、次年度の種目を決定するために、児童生徒を対象としたアンケートを実施中です。

「障害者フライングディスク交流大会」・・・平成29年9月16日(土)弘前大学第一体育館で実施予定です。